

# 和楽荘 暮らし



社会福祉法人 和楽会

2022年11月(60号)  
発行 者  
介護老人福祉施設  
和楽荘 / 広報委員会  
広島市安佐南区伴西5丁目  
1432番地1  
TEL 082-848-5000  
FAX 082-848-4579  
URL  
<http://www.warakusou.or.jp>  
Eメール  
[info@warakusou.or.jp](mailto:info@warakusou.or.jp)

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!



## 消防訓練

令和4年11月15日(火)に、和楽会の消防訓練を行いました。

ここ数年は新型コロナにより、消防訓練は机上訓練、もしくは縮小して行っていたので、今回のような大掛かりな訓練は久しぶりでした。

今回の火元は3階撫子ユニットのキッチンという設定で、火災報知器が鳴り火元を確認したスタッフが、次々と消火器を片手に撫子ユニットへ駆けつけます。

状況を確認し、自衛消防隊長である施設長へ報告。事務室では消防への自動通報、消防署からの逆信対応の訓練なども同時に行いました。

自衛消防訓練の後は、広島市消防局の消防隊員の皆さんによる「第2指揮体制訓練」を行いました。消防隊員の皆さん(15名)が、屋外階段を使用して3階撫子ユニットへ駆けつけ、逃げ遅れた要救助者3名を救助。屋上に取り残された要救助者をはしご車で救助した後、屋上へ向け放水する訓練です。

実際の消防車やはしご車を使用した訓練は迫力があり、消防隊員の皆さんの声かけや救助の動きなど、見習いたい点がたくさんありました。

最後に水消火器を使った消火訓練を行って終了です。

実際に火災が発生したら、私たちはご入居者、ご利用者、そしてスタッフ一人ひとりの命を守る行動を限られた人数で行わなければなりません。これからも何度も訓練を重ねながら、知識と行動する力を身に着けたいと思いました。



# 特養



# 敬老会



### 3階 撫子・浅葱



### 新人スタッフによる風船バレー



### 4階 萌黄・山吹



### 5階 東雲・紫苑



### お祝い膳♪

今年の敬老会も、新型コロナウイルス感染予防のため、祝賀会は行わず各階での食事会と出し物のみで行いました。

3階フロアは「サイコロ景品ゲーム」「炭坑節」「ドンパン節」を、4階フロアはスタッフが幼稚園児に扮し、ゲームや積み木、ミルク飲み競争などを行いました。また4階のご入居者がそれぞれ「白寿」「米寿」を迎えられたことを祝ってささやかですがお祝いの会を行いました。5階は巨大すごろくを皆様と楽しませていただきました。

そして今年入社した新人スタッフ達が各階を回っての「風船バレー」は、大きな風船を使って、あちこちに飛ばす風船を皆様とても真剣なまなざしで追いかけて、目の前に来た風船を「それ～！！」と打ち返したり、「そっちに行ったよ！」と声を掛け合うなど、大盛り上がりでした。

今年のお祝い膳も、日清医療食品の皆さんと和楽荘の管理栄養士が試行錯誤を重ね、様々な食事形態のある中で、皆様楽しんでいただけるような食事を考えてれています。

これからも和楽荘にご入居の皆様がお元気で、穏やかに、楽しい時間をお過ごしいただけるよう、スタッフ全員が取り組んでまいります。

皆様、敬老の日おめでとうございます！

## 新入職員紹介

特別養護老人ホームに、3名の新入職員が入りました。

濱田さん・・・東雲ユニット

山本さん・・・山吹ユニット

横川さん・・・萌黄ユニット

に、それぞれ配属となりました。

3人とも笑顔の素敵なスタッフです！

どうぞよろしくお願いたします！



ケアワーカー  
濱田 伸子



ケアワーカー  
山本 華蓮



ケアワーカー  
横川 真

# デイサービスセンター 「和楽(わら)うデイサービス」 和む・楽しむ・笑う



## 敬老会

今年の敬老会は、青空すずめ様と音楽療法の木村先生の  
コラボ演奏と、マンマ・ミーマ様が素敵な演奏をご披露くださ  
いました。お祝いの食事は2日ともメニューが変わり、どちら  
もとても美味しくて、みなさん喜ばれていました。

敬老の日おめでとうございます！



## 運動会

今年は5日間に分けて運動会を開催しました！！

毎日デイサービスをご利用くださる方も飽きる事なく楽しんでた  
だこうと5日ともゲームの内容を変えて行っています。

今年はスタッフもゲームに参加！！パン食い競争では負けず嫌いな  
スタッフたちの必死な顔に、ご利用者からも応援の声が飛び、たくさ  
んの笑い声が起こる楽しい時間になりました。



# ハロウィンパーティー



目 玉  
お菓子の盛り



音楽療法の後、ご利用者の皆さんにカチューシャや仮面帽子などをつけて貰い、ハロウィンパーティーをしました。

音楽療法の木村先生も魔女の帽子をかぶってご参加くださいました。

「トリックオアトリート！」と皆さん口にしながらお菓子のつかみ取りをしたり、お互いの仮装を見て笑いあったりと、とても楽しいパーティーになりました。



## 広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター

### はいかい模擬訓練



6月18日、7月16日の両日、認知症地域支援推進員の依 輝巳さんをお迎えし、下地いきいきサロンにて、認知症ではいかにしている地域の方に扮した包括の職員に対して声掛け訓練を行いました。

歩いている方への声掛けの注意点や心構えを知り、歩き回る人に対して「どのような言葉をかければいいのか?」「どこから、どのように?」など、なかなか難しい訓練でしたが、ご参加くださった皆さん優しい眼差しで声掛けをしてくださっていました。

### 新入職員紹介



9月より入職しました、社会福祉士の井上 穂南(いのうえ ほなみ)と申します。地域の皆様にいち早く顔を覚えていただけるよう、交流を深めていけたらと思います。

ご相談者の立場に立って考えられる地域包括職員を目指して、がんばりますので、よろしくお願いいたします。



体  
↑  
義 ←  → 解  
↓  
確

光  
↑  
球 ←  → 日  
↓  
夜

### 脳トレパズル

口に当てはまる言葉を埋めて  
二字熟語を完成させましょう♪  
(答えはこのページのどこかにあります)

# 令和3年度事業報告等について

## 【 事業報告 】

### 事業の展開

- ① 社会福祉法人和楽会は「己の和」、「連帯の和」、「地域との和」を基本理念とし、これらの和の三原則により生まれる調和が私たちの求めていく福祉である。この三原則に則り、入居者・利用者により良いサービスの提供に努めた。  
特に、特別養護老人ホーム、短期入所生活介護事業部においては「入居者様に寄り添った支援を目指す～ゆっくり・やさしく・穏やかに～」を、通所介護事業部においては「和楽うデイサービス～和む・楽しむ・笑うの3つを目指す～」を基本方針に掲げサービスの提供に努めた。
- ② 一昨年から日本国内外で感染者が拡大した新型コロナウイルス感染症については、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、施設内での感染者の発生を防ぎ、利用者・入居者の安全・安心の確保を図った。
- ③ 経営課題を人材育成と捉えて、コロナ禍にあって、職員の自己成長が実感できる体制整備及び研修方法を前向きに取り組んだ。  
また、自分像を描くことのできることのできる人事評価及びキャリアパス制度の円滑な遂行に取り組んだ。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う利用者減の対策は、喫緊の課題となっており、安定的な法人の運営に努めた。
- ⑤ 介護現場における間接的業務削減の見直しを図るとともに、経費削減に向けた取り組みに努めた。
- ⑥ 介護福祉施設では、BCP(事業継続計画)の策定が義務化された。大規模災害などリスクの発生時、また感染症発生時において被介護者の生命を助けるために、組織として迅速かつ的確に対応するため、BCPの周知等の対応を行った。  
また、災害時等において近隣住民への自主避難所として施設の提供に努めた。

## 【 決算報告 】

### 事業活動計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
サービス活動収益計	504,759
サービス活動費用計	566,501
サービス活動増減差額	△61,742
サービス活動外収益計	7,752
サービス活動外費用計	2,756
サービス活動外増減差額	4,996
経常増減差額	△56,746
特別収益計	42
特別費用計	1,221
特別増減差額	△1,179
当期活動増減差額	△57,925
前期繰越活動増減差額	906,554
次期繰越活動増減差額	848,629

### 資金収支計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
事業活動収入計	512,551
事業活動支出計	511,480
事業活動資金収支差額	1,031
施設整備等収入計	42
施設整備等支出計	21,861
施設整備等資金収支差額	△21,819
その他の活動による収入計	1,033
その他の活動支出計	1,564
その他の活動資金収支差額	△531
当期資金収支差額合計	△21,319
前期末支払資金残高	434,869
当期末支払資金残高	413,551

### 貸借対照表

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	決算
資産の部	
流動資産	422,337
固定資産	990,115
基本財産	716,651
その他の固定資産	273,464
資産の部合計	1,412,452
負債の部	
流動負債	29,738
固定負債	286,040
負債の部合計	315,778
純資産の部	
基本金	234,768
国庫補助金等特別積立金	278
その他の積立金	13,000
次期繰越活動増減差額	848,629
次期繰越活動増減差額	848,629
(うち当期活動増減差額)	△57,925
純資産の部合計	1,096,674
負債及び純資産の部合計	1,412,452

## 和楽会への苦情について

- 令和3年度、社会福祉法人和楽会への苦情は、特養0件、短期入所0件、通所8件、居宅1件、訪問0件、包括0件の合計9件ありました。  
苦情は担当事業所にて会議を開き、今後改善するよう職員に周知徹底しました。
- 事業報告等の詳細については、独立行政法人福祉医療機構(ワムネット)のホームページより、社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムウェブサイトにて公表しております。



ヘルパーはご利用者のお宅に伺って、その方に必要な支援をさせていただきます。仕事の様子など、ヘルパーについてご紹介いたします。

## 新入職員紹介

ヘルパー 山根 優子

10月16日から勤めさせていただいています。一日一日があっという間に過ぎている感じがしますが、和楽荘の職員の皆さんやご利用者に優しく声をかけていただき励みになっています。

初心を忘れず、丁寧な対応を心がけていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



## 本日のお品書き

豚肉とブロッコリーの炒め物  
野菜炒め、胡麻和え  
玉子焼き、酢の物



ヘルパー 向井 美智

11月よりまた和楽荘でお世話になることになりました。

しばらく訪問介護の仕事からは離れていたのですが、また勉強しながら色々なことに挑戦して頑張りたいと思います。

よろしくお願いいたします。



ある日の午後、ご利用者のお宅から帰って来たヘルパーさんに、「調理中に大変なことや気をつけている事は？」と聞いてみました。「食材を見て、よしこれを作ろう！と決めても、調味料が足りなかったり…見た目に赤い野菜が欲しいなと思ってもない事も…そういう時は味付けをアレンジしたりしながら、出来るだけ見た目も美しく、食べやすい料理を作るように気を付けていますよ」とのこと。

ヘルパーの仕事は臨機応変さが求められますし、トラブルが起きた際の対応力も必要です。時には辛いこともあると思いますが、和楽荘のヘルパーさんはいつも笑顔で楽しそうにご利用者の話をしてくれます。

そんなヘルパーさんたちの笑顔に、元気を分けて貰っています。

## 居宅介護センター和楽荘 ～令和4年度 家族介護教室～

令和4年10月13日(木)和楽荘地域交流室にて家族介護教室を開催しました。広島演芸協会 秋風亭てい朝氏による、福祉講演と落語『テーマ:笑いで介護のストレスを軽くしよう』でした。

講演では自身の介護体験を交え、①絶対無理をしない②息抜きの時間を作る③笑顔を大切にの3点をアドバイスいただきました。

落語では、会場が和やかな笑いに包まれ、参加されたご利用者やご家族から「楽しい時間で命の洗濯をさせていただきました。介護の中でいかに笑顔を作ることができるか、互いに笑いあえるようになりたい」等の意見をいただきました。



## 居宅介護センター

### 新入職員紹介



事務員 笠本 千絵

11月16日から勤めさせていただいています。

早く皆さんのお力になれるように、がんばりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。